

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	環境都市工学創造ゼミ
科目基礎情報					
科目番号	44211	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科	対象学年	4		
開設期	後期	週時間数	1		
教科書/教材	特に指定しない/担当教員から適宜資料が配布される。				
担当教員	山下 清吾,野田 宏治,伊東 孝,河野 伊知郎,川西 直樹,小林 睦,松本 嘉孝,田中 貴幸,佐藤 雄哉,大畑 卓也				
到達目標					
(ア)創作課題の設定意図および課題内容が理解できる。 (イ)創作課題に関する基礎知識を修得する。 (ウ)創作課題完成にむけて、計画立案が作成できる。 (エ)問題点を解決しながら創造課題を進めることができる。 (オ)創作課題の内容をまとめ、文書化、図表化することができる。 (カ)チームメンバーと協力して創作課題に取り組むことができる。 (キ)創作課題の成果を口頭発表する。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
	創作課題の設定意図および課題内容が理解できる。	創作課題の設定意図が理解できる。	創作課題の設定意図が理解できない。		
	創作課題に関する基礎知識を修得している。	創作課題に関する一部の基礎知識を修得している。	創作課題に関する基礎知識を修得していない		
	創作課題完成にむけて、計画立案し、書類を作成できる。	創作課題完成にむけて、計画立案できる。	創作課題完成にむけて、計画立案できない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	環境都市工学科においては、自然を尊重しながら現在および将来の人々の安全と福祉、健康に対する責任を最優先として、入学時からの一般教育と専門教育を通じ、研究をすすめる基盤となる学力を養成してきた。環境都市工学創造ゼミは、5年次に始まる卒業研究の導入に位置付けられる。本授業では、学生が個々に選択する分野において、担当教員の指導のもとに、創作課題プロジェクトを決め、製作をすすめる。創作物には実物製作、設計デザイン、観測等が含まれ、いずれもオリジナリティに富むものが好ましい。創作したものについてまとめたレポートを提出する。				
授業の進め方・方法					
注意点	「環境都市工学」プログラムの必修科目である。				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	担当教員との討論や文献調査により創作課題を決め、課題に対する基礎的知識を学ぶ。	課題に対する基礎的知識を理解できる。	
		2週	担当教員との討論や文献調査により創作課題を決め、課題に対する基礎的知識を学ぶ。	課題に対する基礎的知識を理解できる。	
		3週	担当教員との討論や文献調査により創作課題を決め、課題に対する基礎的知識を学ぶ。	課題に対する基礎的知識を理解できる。	
		4週	課題に関連する社会的意義や内容について、これまで学んだ倫理・社会・歴史などの一般科目および専門科目の知識を基に考察を加える。	一般科目および専門科目の知識を基に考察を加えることができる。	
		5週	課題に関連する社会的意義や内容について、これまで学んだ倫理・社会・歴史などの一般科目および専門科目の知識を基に考察を加える。	一般科目および専門科目の知識を基に考察を加えることができる。	
		6週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		7週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		8週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
	4thQ	9週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		10週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		11週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		12週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		13週	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組む。	創作課題（製作、設計、観測等）に取り組むことができる。	
		14週	創作物に関する内容を文章、図表、画像等にまとめて、レポートを作成する。	創作物に関する内容を文章、図表、画像等にまとめて、レポートを作成することができる。	
		15週	創作課題の成果を口頭発表する。	創作課題の成果を口頭発表することができる。	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	発表	課題	合計		

総合評価割合	30	70	100
専門的能力	30	70	100